



# 越部小・だより



## 「心のコップを上向きに」

～「学び」がどんどん吸収されるように～

7月に入っても、梅雨前線の活動で、大雨になったり、夏本番を思わせる暑さになったりと不安定な毎日です。新型コロナウイルス感染予防対策に加え、日々の健康管理にご配慮いただいておりますことに感謝しております。

さて、本年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため、たつの市内の小中学校での学校水泳が中止となりました。子どもたちにとっては、大変残念なことですが、河川等での事故の防止に向けての安全教育は行っていきます。

さらに、6月には、生活科や総合的な学習の時間での体験活動やふるさと越部から学ぶ学習を充実させるとともに、1人1台端末(Chromebook)の活用をどの学年でも進めました。

子どもたちの体験と学びをつないだり、学習したことを関連付けて知識を深めたりするためには、「心のコップが上向き」でなければなりません。そこで、朝礼等機会あるごとに、「心のコップを上向きにしよう」と呼びかけています。

「心のコップを上向きにする」とは、子どもたちの気持ちの状態をオープンにしておくということです。気持ちがオープンであれば、指導や助言が心や頭というコップに入りやすくなります。反対に、心の中のコップが下向きであれば、気持ちは閉ざされていますので、いくら指導しても身に付かなかったり、頭に入らなかつたりします。

では、どのようにすれば、心のコップが上向きになるのでしょうか。

子どもたちに、3つの行動を取ることで心のコップが上向きやすくなると伝えています。

- ① もくもく (掃除、後片付け、時間を守る)
- ② やさしさ (感謝の気持ち、あいさつ)
- ③ なぜかな (気付きや疑問を大切に)

さらに、私たち大人は、「心のコップ」にたくさんの認証やほめ言葉を注ぎ込んでやるのが大切です。認められている、愛されているという、自信や安心感が、心のコップの上向き状態をよくして、指導や助言もさらに入りやすくなっていきます。「学び」がしっかりと身に付くよう子どもたちの「心のコップ」を上向きにしていきたいです。

## 学校創立記念日(7月1日)について (創立146周年)

越部小学校は、その前身の仙正小学校・玉水小学校のころから数えると140年以上にわたってこの地の教育・文化の中心として、また地域の方々の心のふるさととして地域の人々と共に歩んできました。

創立記念日については、昭和40年に、村立越部尋常小学校として開校された明治25年7月1日を越部小学校の創立日と定め、それ以来この日を創立記念日として学校を休業日にしてお祝いしています。

そして、昭和50年9月28日に開校100周年諸事業が行われています。これは、越部尋常小学校の前身である玉水小学校が明治8年開校された時から起算されています。それによると今年で創立146周年ということになります。

本校創立以来、多くの卒業生が、越部小学校を思い社会で活躍されています。越部小学校で学ぶ子どもたちが、本校で、未来を切り拓く力を育てていってほしいです。



### <校章の由来>

周囲の模様は、明鏡を形どっています。明鏡は、正邪善悪をありのまま写すことで、正しいものは正しい、良くないものは良くないと判断し実行できる人になろうという願いが込められています。

この明鏡模様の中に、子どもたちの将来の大成を願う樹として、校庭に育つ「せんだんの木」の枝葉のように、しなやかに生きていこう、そしていかなる苦難をも乗り越えるのだ、という気持ちを込めて越部の「越」の文字をかいています。

### [7月の行事予定]

日	曜	主な行事
1	木	創立記念日・委員会活動・けん玉検定4年
2	金	けん玉検定5年
5	月	全校朝会・けん玉検定6年・学校評議員会
6	火	第2回PTA委員会
7	水	代表委員会
8	木	なかよし学級③
9	金	親子地区児童会・集金袋配布
12	月	大掃除・移動図書館・龍北高との交流6年
13	火	個別懇談会①
14	水	個別懇談会②・給食終了
15	木	個別懇談会③
16	金	ストーリーテリング・家庭読書
19	月	
20	火	1学期終業式
21	水	夏季休業開始

